講義名	産業経済論			授業形態	
担当教員	中島　孝子	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 ２時限		
		単位数	2	履修開始年次	３年生	ナンバリング・コード	ECN381

主題と概要

本科目では、市場における供給者である企業の行動に注目し、企業、産業、消費者および政府の政策・規制の効果について学びます。経済学のテキストにおける市場とは異なり、現実の市場では、供給者である企業数はそれほど多くありません。企業は価格受容者であるとは限らず、価格に影響を与えることがあります。また、企業は他の企業と協調しようとすることもあるし、マーケットシェアをめぐって熾烈な競争をすることもあります。
本科目では、産業・企業の経済活動について、および政府による規制や競争政策について、理解し考察することを目的とします。

到達目標

(1)企業、産業、消費者および政府の政策・規制の効果をそれぞれ経済学的に分析するための基本的な概念や分析道具を習得する。その学修によって、現代社会を構成する基本的主体である企業、産業、消費者および政府の政策・規制の相互連関の基本的な仕組みを理解できるようになる。
(2)社会で観察される経済事象は企業、産業、消費者の経済的意思決定および政府の政策・規制の相互作用の産物としてはじめて整合的に解釈できる。この講義では実例を提示してそのような社会の問題のケーススタディを行う。その学修によって、産業経済社会のさまざまな課題を概念的に整理された形で理解することができるようになる。
(3)産業経済論の学びを通じ、企業、産業、消費者および政府の政策・規制の相互連関について経済学的な見方を習得することができるようになる。

提出課題

提出課題を課すことがあります。詳細は授業中に指示します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題提出後、解説や講評を行います。

評価の基準

成績は100点満点で評価し60点以上を合格とします。
配分は平常点（提出課題等）10%、中間評価30%、定期試験60%です。
昨年は履修登録者の86%が定期試験を受験し、その85%が合格しました。

履修にあたっての注意・助言他

経済学の基礎的な科目（経済学入門やミクロ経済学など）を修得していることが望まれます。

教科書

.使用しない.				

参考図書

.産業組織のエッセンス.	明城聡・大西宏一郎	有斐閣	2530	978464115100
.産業組織論　理論・戦略・政策を学ぶ.	小田切宏之	有斐閣	2970	9784641165
.競争政策の経済学.	大橋弘	日本経済新聞出版	2750	978453213513

その他

必要に応じて資料を配布します。
以下は、参考図書とともに、本科目の履修において有用な文献です。
泉田成美・柳川隆「プラクティカル産業組織論」有斐閣　2008年
伊藤元重「ビジネスエコノミクス第2版」日本経済新聞出版　2021年
西村淳一・山内勇「産業組織論への招待」新世社　2025年
花園誠「産業組織とビジネスの経済学」有斐閣　2018年

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）		ウ：ディスカッション、ディベート
○	エ：グループワーク		オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				

備考	

授業計画

1　産業経済論とは、企業の行動1　総費用
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
02　企業の行動2　可変費用と固定費用
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
03　企業の行動3　平均費用と限界費用
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
04　独占企業1　利潤最大化と独占価格
　授業後、4時間を目安に以下のことをおこなってください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
05　独占企業2　価格差別と市場分割
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
06　寡占市場1　独占と寡占
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
07　寡占市場2　クールノーモデル
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
08　寡占市場3　寡占市場における市場均衡
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
09　中間評価
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料01-08および中間評価を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、第1-8回に学んだことを適用して考える。
10　競争政策
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
11　製品差別化1　独占的競争
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
12　製品差別化2　差別化の要因
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
13　カルテル1　非効率性
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
14　カルテル2　規制
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
15　市場支配力、集中度、市場画定　市場支配力と集中度
　授業後、4時間を目安に以下のことを実施してください。
　(1) 配布資料を用いて授業内容を復習する。
　(2) 政府や企業の活動、市場の動向などに関心を持ち、メディアを通じて情報収集をする。
　(3) (2) で収集した情報に対し、学んだことを適用して考える。
※メディアとは新聞、ビジネス雑誌、テレビ番組、インターネット等をさす。
※授業計画の一部は変更されることがある。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

・到達目標（1）を達成することで、これまでの学問的成果の基礎を身につけることができる。到達目標（2）（3）を達成することで産業経済社会の諸問題を経済学的に理解し、課題を発見して経済学的に考察し、場合によっては課題を周囲の人に提案することができるようになる。
・到達目標（1）を達成することで、産業経済社会の動きを理解できるようになる。到達目標（2）（3）を達成することで産業経済社会の諸問題を経済学的に理解することができるようになる。場合によっては課題と解決策を周囲の人に提案できるようになる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業中のアンケートなどにクリッカーを使用します。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし